

四つのテスト その由来をひもとく (4/4)

今こそ必要な倫理的誠実さ

1930年代に誕生して以来、60年以上の歳月が過ぎ去ったこの現代社会では、ある人たちが批判するように、四つのテストは、その有効性を喪失してしまっているのでしょうか？

それとも、変化のテンポの速いこの時代においても、事業や専門職に携わる人たちの指針として機能するに足る洗練さを保持しているのでしょうか？

真実かどうか—真実は不変であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在し得ません。

みんなに公平か—顔を突き合わせてとは言わないまでも、腕を伸ばせば届くような所で、激しくやり合うビジネス手法に代わり公平さを取り入れたビジネスは、お互いの関係を傷つけるよりも、その関係向上に役立ってきました。

好意と友情を深めるか—人は生まれながらにして、他者と協力して生きていく存在であり愛情を示すことは生来備わっている本能です。

みんなのためになるかどうか—この項目は、食うか食われるかを原則とする無慈悲な競争を排除するものであり、それに代わって建設的で創造的な競争を導入するものです。

四つのテストは国家という枠を超えたものであり、国境や言葉の障壁を超越するものです。そこには、政治や独断や特定の信条は介在しません。一つの倫理規範としての存在以上である四つのテストは、いかなる形であれ、人生を成功に導くための要素を含み持っています。それは今日の社会でも有効性を保持し、かつ実効性のあるものなのです。

最終的なテストは、実際に行動することにあります。著名な心理学者であるウィリアム・ジェームズ (1842~1910年) は、「真実が意味するところの究極的なテストは、それが指示あるいは示唆する行動である」と、言っています。今日のロータリーの中核には、倫理的卓越性を使命とする四つのテストが存在します。人類は、共に繁栄することができるのです。現代のビジネスは、誠実かつ信頼のおけるものであり得るのです。人々は、お互いを信じ合うようになれるものなのです。

1977年のサンフランシスコ国際大会で、米国の取引改善協会 (不正広告の排除など商道徳の改善を目指す実業家・生産者の団体) のジェームズ S. フィッシュ氏は、次のように語っています。「競争を原理とする企業経営システムが存続するためには、厳格な倫理規範という枠組みが必要です。実際のところ、資本主義制度の全体構造そのものが、信頼というものに大きく依存しています。つまり、ビジネスに携わるすべての人たちは、お互い同士だけでなく、大衆や消費者や株主や従業員とも、公平かつ誠実に対応するという信頼関係に依存しているのです」。

現代社会が今いちばん必要としているものは倫理的誠実さであると言ってもいいでしょう。四つのテストは、人々が価値ある目標を追い求める際の指針として活用できます。その目標とは、友人を探し選び、その友人関係を維持すること、周りの人々と友好関係を築くこと、幸福な家庭生活をつくりあげること、高い倫理的・道徳的基準を設定し身につけること、自ら選択した事業や専門職で成功を収めること、より良き市民となり、次の世代にとっての良き手本となること、といったことです。

簡潔さの中に多くが語られ、感動的なまでに力強く、実のある成果を必ずもたらすこの四つのテストは、緊張と混乱と不確実性に満ちたこの世界のただ中に、清新で明るさにあふれた未来展望を与えてくれるのです。



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

MARCH 24 2016 NO. 2331

水と衛生月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2331)
- 2) ソング 我等の生業
- 3) 卓話 「美味しい話 PART 3」
中村 修 会員
- 4) 4月度定例理事会

次週 (3月31日) のお知らせ

- 1) 例会 (2332)
- 2) ソング 仰げば尊し
- 3) 卓話 「信州須坂 蔵造りの町屋」
一級建築事務所「ドクター住まい」主宰
玉水 新吾 様
大矢 平治 会員紹介

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

皆様、こんにちは。ビジターの皆様ようこそお越しくございました。

先週、3月12日は、台北陽明ロータリークラブ 39周年記念式典と祝賀会に総勢9名で参加してきました。例年のことながら約300名の盛大な会でした。

陽明RCが提唱して立ち上げた陽明Eクラブも創立2年を同時にお祝いしていました。いわゆるインターネットで例会をしています、実際に顔を合わせるのも月に2回ほど行っているとのことでした。

また、来賓の中には3520地区のガバナーである林華明 (Venture) さんがいらっしゃいましたが、挨拶の途中で日本語のスピーチをされました。彼は元米山奨学生で、日本のロータリーのおかげで今ようになったとの感謝の言葉とこれからはこの御礼を”Pay it forward”というまた次の人に恩返しをしていくことで奉仕の輪を広げていきたいとの決意を述べられました。ロータリーの活動がいろいろところで実を結んでいることによるこびを感じた次第でした。

同じく12日には、次年度に向けたPETが開催され、郡ガバナー補佐エレクト、石田会長エレクト

が出席され次年度に向けての準備が本格的にスタートしました。また永田会員の息子との交換でミネソタから16才の女子生を迎えることが決まりました。今年度・次年度役員で受け入れ体制を固めてまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ① 新入会員歓迎会出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ② 本日例会終了後 第4回被選理事会を10F「京都の間」にて開催致します。関係各位宜しくお願いたします。
- ③ 次週例会終了後「4月度定例理事会」を開催致します。関係各位宜しくお願いたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

陽明RC 39周年ご参加の皆様有難うございました。 山本 喬一
陽明ロータリークラブ39周年参加しました。

溝手 悟
台北陽明RC 39周年記念式典参加の皆様お疲れ様でした。 中野 格

3/10~3/13まで台北陽明RC 39周年祝賀式典に参加してきました。台北は雨ばかりで日本より寒かった気がしました。 橋本 守之

台北陽明RC 39周年に参加の皆様お疲れ様でした。 石田 道夫
陽明訪問ご苦労様でした。 小寺 一矢

☆☆ 出席報告 ☆☆ ()内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	0名	会員総数	56名	3月17日の出席率	82.00%
国内ゲスト	0名	会員出席	41名(50名)	4週間前(2月25日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	23名	マークアップを含む出席率	87.76%
外国ゲスト	0名	会員欠席	9名	マークアップ実施会員	2名(欠席者8名)

台北陽明ロータリークラブ39周年に参加の皆様おつかれ様でした。中村 健輔
陽明RC参加の皆様おつかれ様でした。山田 雅則
陽明ロータリーの皆様に深謝 寺杣 晃一
台北陽明ロータリークラブ39周年事業に参加の皆様おつかれ様でした。国際奉仕委員長
結婚記念日に美しいお花を有難うございます。

石田 道夫
結婚記念日自祝 在本 茂
結婚記念日自祝 川本 浩
仲西さん本日の卓話楽しみにしています。

川原 和彦
仲西会員の卓話に期待して!! 中川 政照
仲西会員卓話とても楽しみにしています。

箕村 保
本日の卓話よろしくお願ひします。仲西 良浩
この度は、川本先輩、中川会員、永田会員に大変お世話になりありがとうございました。

坂本 一民
先日の例会の欠席をお詫びして 坂本 一民
平成28年3月17日 合計金 95,000円
累計金 2,293,000円

☆☆ 先週(3月17日)の卓話 ☆☆

「入会してから現在まで・・・」

仲西 良浩 会員
歴史と伝統ある大阪天満橋ロータリークラブに入会できました事を心から感謝申し上げます。

入会してまもなく5年ですが、本日は私が感じた事をお話いたします。

私は昨年退会されました山田雅浩先輩から当クラブに勧誘頂き、そのご縁で何もわからずのまま入会いたしました。当時は70名を超える

会員の皆様に暖かくお迎えをいただいた事を忘れません。私が生まれた時にこのクラブができた事におどろかされました。

この素晴らしい歴史と伝統あるクラブに1人でも多くの方に入って頂きたいと思い、年に1人は会員拡充してきました。

本年はロータリークラブの委員長をいたしました。ロータリークラブも、様々な事を行っており、月2回の定期例会、理事会、週末の事業、地区事業、近隣クラブの周年事業の参加などがあり、とてもアクティブな青年達が活動し、私自身も勉強させて頂きました。

今後も歴史と伝統ある大阪天満橋ロータリークラブに1年に1人は拡充してまいります。

これからもどうぞ、宜しくお願ひ申し上げます。有り難うございました。

☆☆ 台北陽明RC創立39周年 ☆☆

台北陽明ロータリークラブ39周年式典に山本会長初め計9名(橋本、石田、中村健輔、溝手、山田、中野、寺杣、中村修、敬称略)で参加いたしました。

3月10日例会終了後出発
3月11日ゴルフ参加組と市内観光組とに別れその後合流、18:00～21:00 ウェルカムパーティーに参加

3月12日福華飯店にて18:00～21:30 晩餐会、総勢300名の参加で盛り上がりました。ロータリアンの御婦人方の合唱で震災復興の応援歌「花は咲く」を熱唱され感激いたしました。来年40周年記念式典に多数参加を要請されました。

国際奉仕委員長

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

松花堂 弁当



五大奉仕部門

◆ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動の哲学的および実際的な規準である。

1. 奉仕の第一部門である**クラブ奉仕**は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である**職業奉仕**は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である**社会奉仕**は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である**国際奉仕**は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である**青少年奉仕**は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

我等の生業 なりわい

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

一、我等の生業 なりわい さまざまなれど
集いて 図る心は 一つ
求むるところは 平和親睦 やわらかきむね
力むるところは 向上奉仕

二、奉仕に集える我等は 望む
正しき道に 果をとる このみ を
人の世 挙りて 光を 浴み あ つ
力を 協せて 争忌む あせ を
おゝロータリアン
我等の集い